

送

梨

春

花

獨

春を送り出す。

(杜牧の詩)

梨花は百花におくれて咲き

梨花獨春を送る

全体に上に狭く、下に広い特徴がある

直線的である。

字を集めて、做書(背臨)で書いて、ま

歐陽詢(唐)の九成宮醴泉銘から

九成宮醴泉銘は、「楷書の極則」と

評されている。字形は、端正、縦長、

厳格で切れ味鋭い筆法、背勢で

直線的である。